



トヨタ bB

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



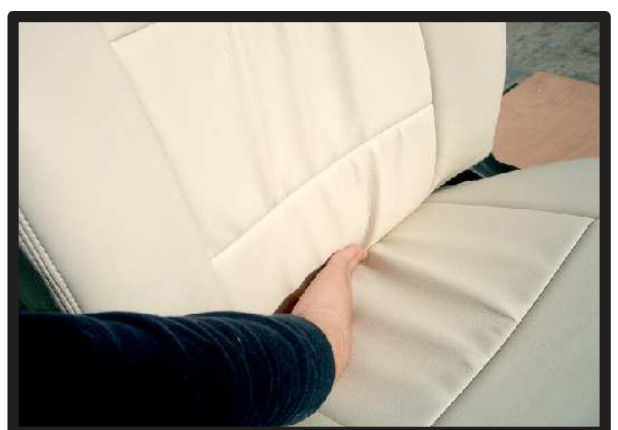
①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面(運転席)



①シートリフターのレバーを取り外します。キャップを取り、ネジで2箇所固定してあるので、ドライバーを使用して外します。



④座面裏側に付いているカバーを外します。座面の下にゴムで固定されているので、前に押すようにして外して下さい。



②シートのラインにカバーを合わせます。



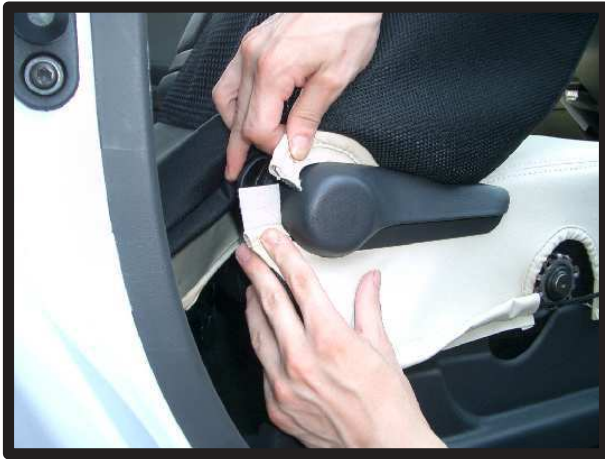
⑤背もたれと座面の間に、カバーを入れ込みます。



③ラインに合わせたカバーを、シート全体にかぶせます。



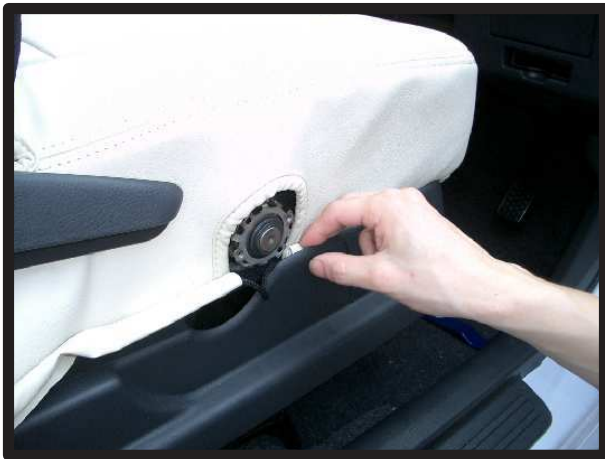
⑥入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



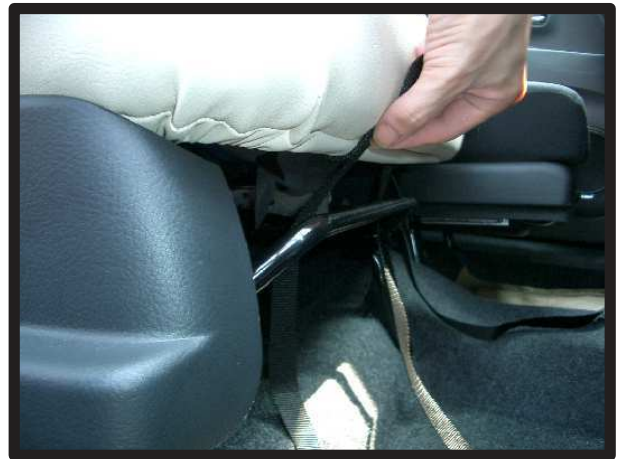
⑦写真のようにリクライニングレバーの上下からカバーを入れ込み、マジックテープで固定します。



⑩作っておいた輪の中にもう一方のヒモを通し、適度に力をかけながら引っ張り、ヒモを緩めないように結び合わせて固定します。



⑧カバー側面の生地をプラスチック部分に入れ込みます。



⑪カバー前方にあるベルトは、シートスライドレバーの内側に通して下さい。

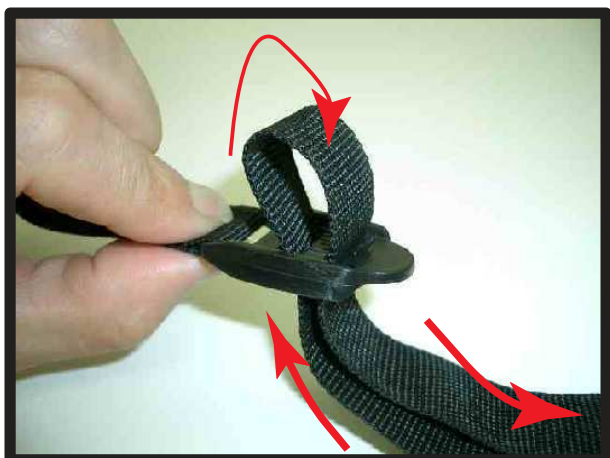


⑨両側にあるヒモを固定します。片側のヒモを写真のように結び、輪を作っておきます。



⑫カバー前方のベルトと、後方にあるバックルを固定します。

1 列目座面続き

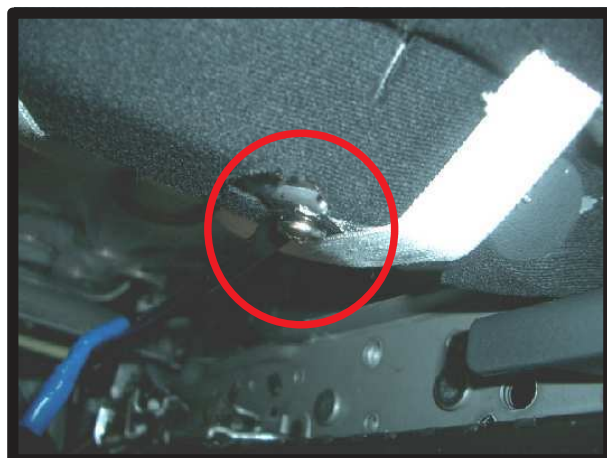


⑬ベルトとバックルの固定方法は、ベルトをバックルの真ん中部分の穴に通して、右端の穴に通して矢印の方向に引っ張ります。



⑭カバー表面全体を整えて、シートリフターレバーを元通りに取り付けて1列目運転席座面の完成です。

1 列目座面(助手席)



①シートアンダートレイを固定しているネジを外します。ネジの場所は座面裏側後方に2ヵ所あります。



②シートのラインにカバーを合わせます。



③ラインに合わせたカバーを、シート全体にかぶせます。



④写真のようにリクライニングレバーの上下からカバーを入れ込み、マジックテープで固定します。



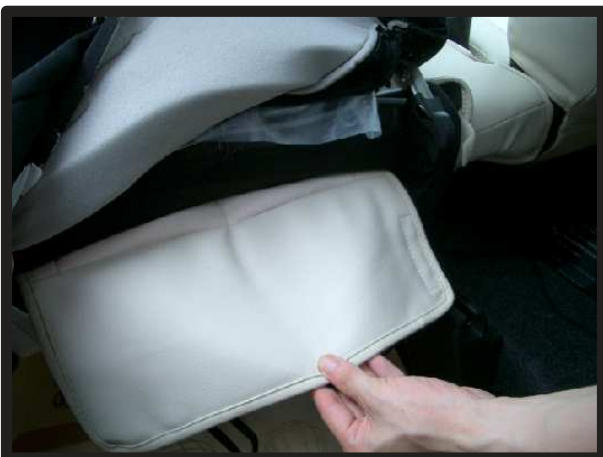
⑦カバー後方に付いているゴムを、付属のS字フックで座面の裏側に固定します。



⑤背もたれと座面の間にカバーを入れ込んでいきます。



⑧カバー側面の内側に付いているマジックテープと、カバー後方に付いているマジックテープを固定します。



⑥入れ込んだカバーを後ろから引き出します。そして、運転席側と同様に両側のヒモを固定します。



⑨座面裏のネジを固定し、カバー表面全体を整えて1列目助手席座面の完成です。

1 列目背もたれ



①アームレストを取り外します。キャップを外して、内にあるボルトをソケットレンチで外します。



④座面と背もたれの間にカバーを入れ込み、後ろから引き出します。



②ヘッドレストを外し、背もたれのカバーをかぶせます。半分ほど折り返して、肩の部分までしっかりと入れ込みます。左右均等に引き下げていきます。



⑤ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地伸びを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますので御注意下さい。



③背もたれ下につながる純正のカバーは、カバーの中に入れ込みます。カバーを下まで引き下げます。



⑥①→②→③の順番にカバーをなで下ろしてシートに密着させるようにシワを無くしていきます。



⑦④で後ろに引き出したマジックテープ部分と、背面下部のマジックテープ部分を固定します。



⑧背面下側に付いているゴムを、座面裏にS字フックで固定します。



⑨カバーを整えて1列目運転席背もたれの完成です。
助手席側も同様の手順で取り付けます。

2列目座面



①座面前下側にあるロックのフックを外します。（2ヶ所）



④シートを裏返しカバーの前後をベルトで固定します。



②座面の前側を持ち上げ車体から座面を取り外します。
シートを車体から下ろす際、車体に傷を付けないよう注意して下さい。



⑤1列目座面と同様にヒモで固定します。



③シートにカバーをかぶせます。



⑥カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。
背もたれを完成させた後に車体に戻します。

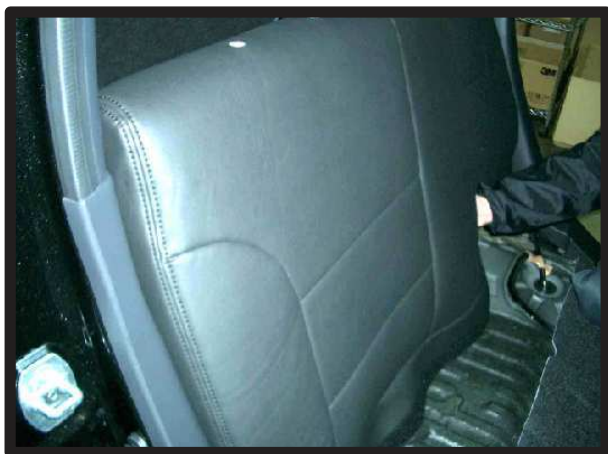
2列目背もたれ



① 2列目背もたれは、背もたれを固定している金具が肩口の片側に付いているので、その部分を避けてカバーをかぶせます。金具部にカバーを引っ掛けると生地が破れる恐れがあります。



④ 入れ込んだカバー部分は、座面を固定している鉄製アームの上を通して後ろ側に引き出します。



② 1列目背もたれと同様にカバーをかぶせます。



⑤ 背面下側のマジックテープ同士で固定します。



③ 座面と背もたれの間になる部分にシートカバーを入れ込みます。



⑥ 座面を戻し、カバーのラインを整えて2列目運転席側背もたれの完成です。多少形状は異なりますが助手席側も同様に取り付けます。

アームレスト（本体）



① 1列目背もたれのカバー取り付け時に外したアームレストを戻します。アームレストのボックスを取り外します。フタを開け、ドライバーを使用してネジを取り外します。



② 前方にスライドさせながらボックスを少しだけ浮かせます。



④ カバーをアームレスト後方部分までかぶせ、ファスナーを閉じます。



⑤ ボックスを戻します。ボックスはネジ穴を合わせて、しっかりと入れ込んで下さい。



③ カバーのファスナーを開いてアームレスト前方よりカバーをかぶせていきます。



⑥ アームレストのプラスチック部分と本体の間に生地を入れ込みます。

アームレスト（フタ）



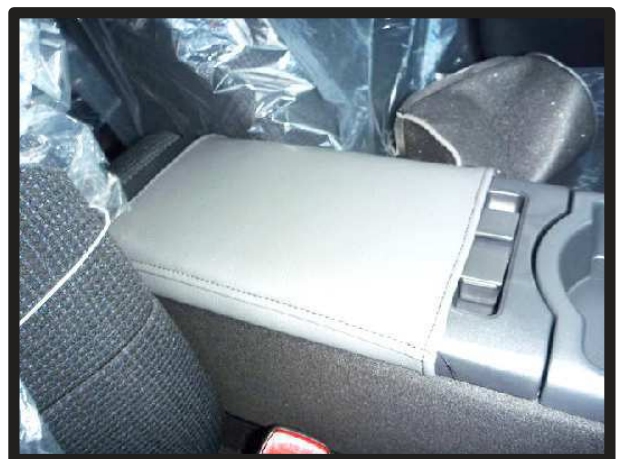
⑦ボックスのネジを締め固定し、カバーのラインを整えて1列目アームレスト（本体）の完成です。



①アームレストのフタを開いた状態で上からカバーをかぶせます。



②矢印で示した突起部の下までカバーをかぶせます。



③カバーのラインを整えてアームレスト（フタ）の完成です。

ヘッドレスト(1列目)



①ヘッドレストカバーの前後を確認します。平らなプラスチックの部品が付いているほうが前です。ヘッドレスト本体を押しつぶしながらカバーに入れ込んでいきます。



④平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。(写真 断面図)



②ヘッドレスト全体にカバーをかぶせて、位置を調整します。カバーをヘッドレストになじませるようにしてラインを合わせていきます。



⑤プラフックを固定した状態です。



③平らなプラスチックの付いた部分を内側へ巻き込むように折り返して、カギ状のプラスチックの溝に押し込んでいきます。



⑥ヘッドレストをシートに取り付けて完成です。

ヘッドレスト(2列目)



①ヘッドレスト前側(平らなプラスチックの部品が付いている方向)の先にカバーを引っ掛ける様にして矢印の方向へかぶせます。



④カバーが破れない様ゆっくりと角までかぶせます。
※図と同じ様にカバーを持ち少しヘッドレストを押し込むとスムーズに進みます。



②半分ほどまでかぶせます。



⑤底面のマジックテープとプラスチックを固定します。



③もう一度カバー前側の先端をヘッドレストの先に合わせます。
※図のようにカバーを持ち、親指で矢印の方向へずらす様にします。



⑥カバーのラインを整えて2列目ヘッドレストの完成です。

ヘッドレスト(2列目中央)



①ヘッドレストカバーの前後を確認します。(下図参照)
ヘッドレストの先にカバーの角を合わせて矢印の方向へかぶせます。



④ヘッドレストの角にカバーの角を合わせます。



②図の矢印で示した生地をつなぎ目がある方が前になるように取り付けます。



⑤カバーのラインを整えて2列目中央ヘッドレストの完成です。



③カバーを破らないよう図の部分を持って慎重にかぶせます。

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。

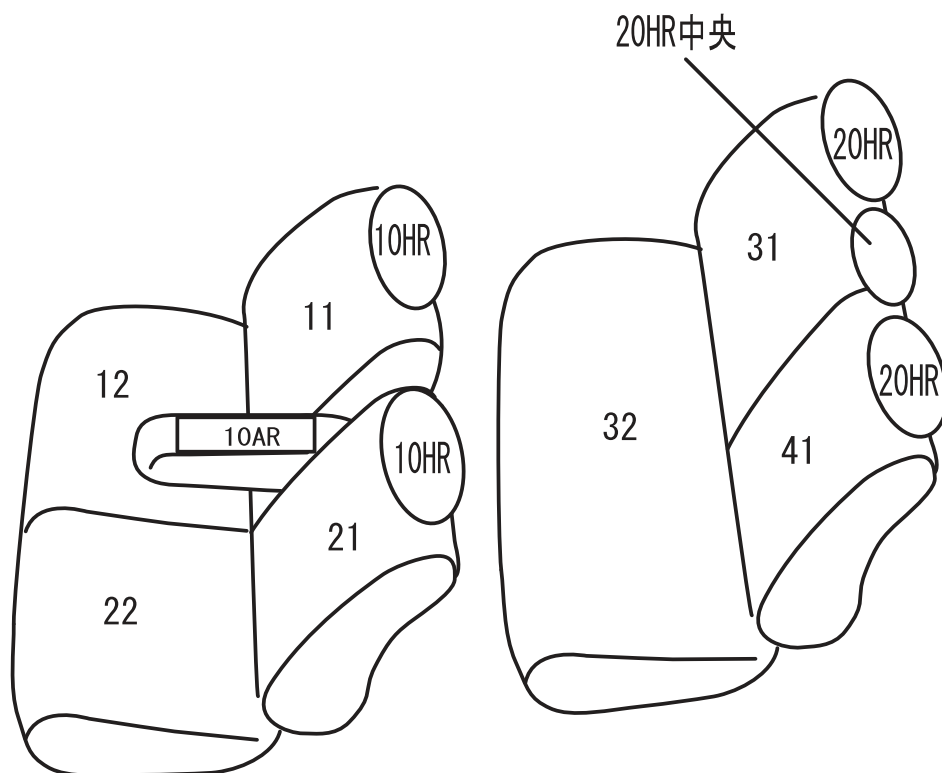


PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



取り付け必要工具



工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③-ドライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ

※この車種では、①②④の工具を使用します。

※この車種では、③の工具は使用しません。